

平成 29 年度 琴浦町地方創生関連交付金事業(実績)

No	事業名	事業費(円)	事業内容
1	2次交通整備によるFIT受入れ対応実験事業 【倉吉市、三朝町、湯梨浜町、北栄町、琴浦町】	3,884,000 (1,942,000)	<p><広域観光連携推進事業負担金：22,000 千円（うち琴浦町負担金：3,884 千円）></p> <p>鳥取中部ふるさと広域連合が（一社）鳥取中部観光推進機構に対して委託等する事業に係る連携市町負担金</p> <p>①広域観光連携推進事業：15,000 千円 ※このほかに県補助金 15,000 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもてなし・受け入れ環境整備事業費 ・プロモーション推進事業費 ・情報発信事業費 ・温泉地イメージ戦略事業費 ・商品開発販売事業費 ・誘客戦略事業費 <p>②鳥取中部観光推進機構負担金：7,000 千円</p> <p>マーケティング、プロモーションの専門職員の人件費支援</p>
2	名峰「大山」とともに生きる・鳥取県西部地域の広域観光推進プロジェクト 【鳥取県、3市8町】	1,000,000 (500,000)	<p>①継続的な誘客の創出</p> <p>大川寺参道の空き店舗を活用してミュージアム化し、様々な展示・催事・ワークショップを行うとともに、チャレンジショップなどによる物販、飲食の出店などに取り組む。</p> <p>②魅力的な滞在コンテンツ・プログラムの開発・提供</p> <p>ブランド・コンセプトを来訪者に体感させ、かつ滞在交流型観光を促進するための魅力的な滞在コンテンツ・プログラムの開発・提供などを行う。</p> <p>③地域ならではの職の提供</p> <p>大山県域ならではの新メニューの開発・提供、食のブランド化などに取り組む。</p> <p>④情報発信・PR</p> <p>大山の認知度向上を図るため、情報発信、国内外専門誌等への掲載などに取り組む。</p> <p>⑤観光地域づくり中核組織の整備・促進</p> <p>圏域内の各種情報を一元的に提供するとともに、来訪者のニーズに応じた県域一帯の観光地活きづくりを行う中核組織を整備・推進する。</p>
3	未来を拓く☆ことうら農・漁のまちづくり 【琴浦町単独】	7,461,475 (3,730,737)	<p>①物流コスト縮減対策事業（1,000 千円）</p> <p>—物流コストを下げる仕組みを構築するため、複数の荷物を運搬する混載方式を試験的に実施する—</p> <p>②琴浦ブランド確立事業（5,566,258 円）</p> <p>東京を拠点とする販路開拓コーディネーターの設置、首都圏での商談や消費者への PR の機会を設けるほか、バイヤーを町内へ招致する。</p> <p>③生薬・機能性作物産地化事業（1,846,581 円）</p> <p>ほ場における試験栽培や収量を増加させるための研究や栽培指導を委託するほか、生産された生薬・機能性作物の販路開拓を行う。</p>

			<p>④新規就農者確保対策事業 (48,636 円)</p> <p>生産者、JA、関係機関で研修内容等について協議を行っていくほか、田舎暮らし希望者を対象とした農業体験や、就農相談会を開催する。</p> <p>また、農業体験の観光メニュー化を目指し、農業体験の実施とあわせた民泊についても検討を行う。</p> <p>⑤ことうら観光商品開発プロジェクト事業 (1,000 千円)</p> <p>—プロ目線による新たな観光商品を磨き上げ・テストマーケティングや旅行会社等への売り込みといったPRを行う。</p>
4	<p>生き生き高齢者、遊びきる子供</p> <p>～アクティブ</p> <p>”コトウライフ”</p> <p>の実現～</p> <p>【琴浦町単独】</p>	<p>30,554,958</p> <p>(15,277,479)</p>	<p>①ことうら流「アクティブシニア活動支援」 (79,540 円)</p> <p>活動実態調査結果に基づき、外部有識者やアウトドアに詳しい地域づくり協力隊員を構成員としたアクティブシニア活動支援検討会を開催し、より時代に合った高齢者地域活動のあり方や活動支援のあり方について検討する。</p> <p>②運動支援中核拠点の機能強化 (30,475,418 円)</p> <p>遊びについての意識等調査結果、健康遊具ニーズ調査結果に基づき、外部有識者を招聘して遊具活用について検討、遊具の設置を行う。</p> <p>また、健康づくりと遊具の有効性についてのフォーラム開催により子どもから高齢者まで幅広い世代の意識啓発を行うとともに、遊具等を使用するの総合運動公園遊びプログラム開発委託、遊具設置設計の委託を行う。</p>
5	<p>「活きがちがう！陸でギンザケの泳ぐ日本一のまち」新産業創出戦略事業</p> <p>【琴浦町単独】</p>	<p>1,944,000</p> <p>(972,000)</p>	<p>①琴浦サーモン商品開発等委託業務 (1,944,000 円)</p> <p>ギンザケを本町の新たな特産物として国内外に売り出すため、ギンザケを活用したメニューや農畜産物とのコラボレーション商品、ロゴの開発、販売方法の検討を行う。</p> <p>②戦略的生産販売組織支援事業 (3,000 千円)</p> <p>町内外の様々な分野との連携を図るため、新たな組織を構築し、輸出事業に必要なノウハウやスキルの習得、新規相手国の情報不足を補うため、セミナー、商談会へ参加し情報の取得及び新規販路開拓を行う。</p>
	<p>合計</p>	<p>44,844,433</p> <p>(22,422,216)</p>	

H29地方創生推進交付金 KPIの進捗状況

事業名	KPI	計画当初	2年目目標 (1年目からの 累計)	2年目実績	最終目標値	主な課題、目標未達成の原因と今後の対策
2次交通整備によるFIT受入 対応実験事業 【倉吉市、三朝町、湯梨浜 町、北栄町、琴浦町】	年間観光入込客数	2,128,000人	2,400,000人	1,965,000人	2,700,000人	2年目実績欄は、28年数値。29年確定数値は、8月頃。 * 鳥取中部地震の影響等による減少。
	年間観光宿泊客数	546,000人	583,000人	600,000人	634,000人	鳥取県中部地震の影響等により、数値が伸びていない。引き続き魅力ある地域づくりの促進を図るとともに、観光客の満足度を上げるさらなる取組が必要。
	年間外国人宿泊客数	10,000人	26,000人	18,000人	38,000人	鳥取県中部地震の影響等により、数値が伸びていない。引き続き魅力ある地域づくりの促進を図るとともに、観光客の満足度を上げるさらなる取組が必要。
名峰「大山」とともに生きる・ 鳥取県西部圏域の広域観光 推進プロジェクト 【鳥取県、3市8町】	観光入込客数	10,440,000人	10,720,000人	10,127,000人	11,140,000人	2年目実績欄は、28年数値。29年確定数値は、8月頃。 * 鳥取中部地震の影響等による減少。
	外国人宿泊客数	103,430人	126,702人	100,320人	161,610人	2年目実績欄は、28年数値。29年確定数値は、8月頃。 * 鳥取中部地震の影響等による減少。
未来を拓く☆琴浦農・漁のま ちづくり 【琴浦町単独】	農林水産業への新規 就業者数	0人	9人	10人	30人	
	生薬栽培面積	0a	30a	33a	50a	
	ことうら商品の新規契 約件数	0件	1件	4件	5件	

H29地方創生推進交付金 KPIの進捗状況

事業名	KPI	計画当初	2年目目標 (1年目からの 累計)	2年目実績	最終目標値	主な課題、目標未達成の原因と今後の対策
生き生き高齢者、遊びきる子ども～アクティブコトウライフの実現～ 【琴浦町単独】	運動習慣定着率	36.9%	45.9%	36.80%	60%	集団検診時に行ったアンケート調査の結果、40歳～60歳の女性の運動習慣定着率が低い結果となっていることから、職域と連携した取り組みを進める。
	健康寿命延伸	男性76.3歳 女性81.3歳	男性76.8歳 女性81.8歳	男性76.4歳 女性82.3歳	男性77.3歳 女性82.3歳	男性の介護認定者数が増加したことが要因。高齢者クラブ、介護予防サークルにアスレティックトレーナーなど指導員の派遣を行い、介護予防に努める。
	アクティブシニア層の人口流入	0人	2人	1人	10人	アクティブシニア層への取組がまだ十分ではなかったことが要因。今後アクティブ活動支援センターで情報の発信を行う。
「活きがちがう！陸でギンザケの泳ぐ日本一のまち」新産業創出戦略事業 【琴浦町単独】	常時雇用労働者数	0人	8人	2人	12人	今年度は3人の正規雇用を行ったが、1名は早期退職となった。現在も正規従業員を募集中であり、応募はある状況であるが、適任者がいないため未採用。
	新たな特産品の開発件数	0件	1件	18件	3件	
	海外の新規契約件数	0件	1件	0件	3件	当初の計画では、平成28年10月に養魚場の竣工を目指していたが、鳥取県中部地震や例年になく大雪など自然災害の影響により工期が遅れ、最終的な竣工は平成29年10月となり、平成29年度中の成魚出荷に至らなかったため。